

平成24年度 第5回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成24年10月20日(土) 19:30~20:40
場 所	桔梗が丘南公民館 会議室
出 席 者	出 席 21名 (詳細は別紙記載) 欠 席 3名 (河合、河嶋、矢頭) 自治連合協議会 3名 (大垣、阪本) 公民館事務局 2名 (山中、松村)
<p>決議事項</p> <p>1. 議事録署名人</p> <p>報告事項</p> <p>1. 「“ほっとまち”プロジェクト事業」の推進方針について</p>	<p>上田副代表幹事が司会を務め会議が始まった。 辻森代表幹事の開会の挨拶の要旨。 「本年度の公民館展が始まり、公民館サークル展示、舞台発表で賑わっているが、皆様のご協力有難うございます。明日もう一日よろしくお願ひします。 最近、朝晩は寒さが感じられるようになってきました、体調管理には充分気をつけていただきたい。」 引き続き辻森代表幹事が議長となり、審議に入った。</p> <p>自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に猪原佐平氏、佐田勝彦氏を選任し承認された。</p> <p>協議会・阪本企画運営委員長から、地域ビジョン「“ほっとまち”プロジェクト事業」の推進方針について別添え資料に基き、概ね次のような説明があった。 「9月の地区回覧で“ほっとまち”プロジェクト事業メンバー及びサポーターの募集をしましたが、その結果、ふれあい茶房はメンバー14名、サポーター7名の応募があります。一方、拡大版あそびつくすは応募が有りません。(本日サポーター1名有り)他の事業は徐々に応募があります。 本日はプロジェクト事業7項目の基本方針のうち、「子どもたちと地域の絆づくり(拡大版あそびつくすの組織化)」と「ふれあい茶房の開設」の事業の推進方針について説明をさせていただく。資料の最後に推進スケジュールを記載してあります。 名張市に対し本年8月に「ゆめづくり協働事業」申請を理事会で決定し、この2事業に100万円ずつ助成金の申請をした。</p>

事業の内容は「拡大版あそびつくすの組織化」については、桔梗が丘地区3小学校区が同時に行える事業として花いっぱい運動を取り上げ申請した。」

「ふれあい茶房プロジェクト」は実施に向けて準備体制が出来たので、遅くとも平成25年度秋のオープンを目指して計画を推進していく事にしたい。それまでのスケジュールは研修会、食品衛生責任者講座の受講等を予定している。プロジェクトチームの担当は金谷氏と私、阪本がすることになった。詳細については、配布資料を参照していただきたい」と述べた。

「子どもたちと地域の絆づくり（拡大版あそびつくすの組織化）は、地域の子どもたちと今以上に絆を深める為に、手始めとして花いっぱい運動を取り上げた。11月24日(土)に桔梗が丘小学校及び桔梗が丘南小学校区の自治会長、区長、民生委員の方々に協力依頼の説明会の開催を予定している。その後、関係者（小学校長、PTA）を含めた会合を持つ予定をしている。その中で以後の協働事業活動も含めて検討・推進していきたい。」と述べた。

辻森代表幹事の補足説明。

1. あそびつくす拡大版は東小学校の例を参考に始めたい。
2. この事業は、推進メンバー、サポーターの応募が少ないので皆さんと民生委員さんに説明会を通じて協力を仰ぎたい。その後各小学校に説明・協力を依頼する。
3. これまで少し説明不足の面があったが、趣旨をご理解いただきご協力をいただきたい。

<意見交換の要旨>

Q. 8番町1区（東小校区）：花いっぱい運動の花壇の管理が大変。各区に経費の補助は出来るのか。我々がすでに持っている道具の有効利用も考えてはどうか（所有者を連合会に移す等）

A. 全体の事業展開の中で検討していくことにしたい。他の区でもそのような例はあると思う。

Q. 2番町1区（桔小校区）：具体的なスタートはいつを予定しているか。

A. 平成25年度の秋を予定している。

Q. 5番町2区：ふれあい茶房の公民館での規模と場所はどのようにしていくのか。

A. 公民館の活動を十分に考慮しながら検討していきたい。公

<p>2. 平成24年度夏まつり 決算報告について</p>	<p>民館活動が最優先することは間違いない。開設にあたっては食品衛生責任者の講習会等も受講することになっている。</p> <p>Q. ふれあい茶房の場所はどこを予定されているか。</p> <p>A. 公民館ロビーの一角で移動式のものにする予定で、本格的な厨房設備は考えていない。詳細については今後作業チーム内で検討いただく。</p> <p>松村事務局次長から、平成24年度夏まつり決算報告について、引き続き、平成24年度協議会会計・公民館会計収支中間報告について、別添え資料に基づき次のように報告があった。</p> <p><夏まつり決算報告></p> <p>・収入の部</p> <table border="0"> <tr> <td>協賛金</td> <td>1,068,000円</td> <td>(140件)</td> </tr> <tr> <td>繰出金</td> <td>900,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>24,029円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,992,029円</td> <td></td> </tr> </table> <p>・支出の部</p> <table border="0"> <tr> <td>事務経費</td> <td>89,197円</td> <td>(事務費・郵送料)</td> </tr> <tr> <td>食料費</td> <td>98,850円</td> <td>(スタッフ弁当代)</td> </tr> <tr> <td>舞台・照明設備</td> <td>677,670円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イベント費</td> <td>33,000円</td> <td>(出演団体お礼等)</td> </tr> <tr> <td>広報費</td> <td>78,694円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>警備費</td> <td>168,294円</td> <td>(安全警備に全面委託)</td> </tr> <tr> <td>シャトルバス</td> <td>105,420円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縁日費</td> <td>516,560円</td> <td>(模擬店利用券他)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,767,685円</td> <td></td> </tr> </table> <p>収入合計から支出合計の差額224,344円は繰出金に戻入をした。</p> <p>収入の部は協賛金が目標額より21万円余多かった。区長・自治会長さんご苦労様でした。</p> <p>支出の部で模擬店利用券の換金は367,000円で昨年比24,100円増でした。</p> <p>議長は引き続き出席者の質問を求めた。</p> <p>Q: 舞台・照明工事費が少し高いように思うが。</p> <p>A: 昨年比ほぼ同額で、舞台音響装置、照明設備、大型発電機等設備も例年通りです。</p>	協賛金	1,068,000円	(140件)	繰出金	900,000円		雑収入	24,029円		合計	1,992,029円		事務経費	89,197円	(事務費・郵送料)	食料費	98,850円	(スタッフ弁当代)	舞台・照明設備	677,670円		イベント費	33,000円	(出演団体お礼等)	広報費	78,694円		警備費	168,294円	(安全警備に全面委託)	シャトルバス	105,420円		縁日費	516,560円	(模擬店利用券他)	合計	1,767,685円	
協賛金	1,068,000円	(140件)																																						
繰出金	900,000円																																							
雑収入	24,029円																																							
合計	1,992,029円																																							
事務経費	89,197円	(事務費・郵送料)																																						
食料費	98,850円	(スタッフ弁当代)																																						
舞台・照明設備	677,670円																																							
イベント費	33,000円	(出演団体お礼等)																																						
広報費	78,694円																																							
警備費	168,294円	(安全警備に全面委託)																																						
シャトルバス	105,420円																																							
縁日費	516,560円	(模擬店利用券他)																																						
合計	1,767,685円																																							

3. 平成24年度協議会会計・公民館会計収支中間報告について

Q：本年度は敬老の日の行事へ協賛金を入れなかったのか。

A：夏まつり協賛金依頼の趣意書に合わせ、本年度は入れていない。(辻森代表幹事が説明)

引き続き、平成24年度協議会会計・公民館会計収支について、別添え資料に基づき概ね次のように報告があった。

<協議会会計>

収入の部

	執行額	予算額対比
会費	1,009,600円	9,600円
交付金	15,615,760円	△2,640円
補助金	1,322,500円	737,500円
報償費収入	0円	△150,000円
繰越金	3,928,711円	—
合計	21,877,054円	△900,057円

支出の部 (主な項目のみ)

人件費	1,381,750円	3,318,250円
会議費	211,856円	△38,144円
防犯防災費	200,000円	—
備品購入費	500,000円	—
企画運営費	88,200円	△211,800円
広報費	126,000円	△259,000円
健康推進費	1,784,664円	△585,336円
住民交流費	675,656円	△224,344円
教育文化費	342,074円	△88,926円
快適環境費	364,891円	△108,609円
地域福祉費	737,500円	△402,500円
コミュニティ活動費	5,131,400円	—
合計	12,835,310円	
繰越金	9,041,744円	

支出の部で人件費は本年度から公民館会計からと折半支出している。防犯防災費は消防団桔梗が丘班へ、備品購入費は防災品倉庫を2棟購入した旨報告があった。

<公民館会計>

収入の部

	執行額	予算額対比
指定管理料	5,086,000円	
		△4,812,000円
使用料	1,870,381円	
		△2,129,619円
その他収入	133,188円	△66,812円
繰越金	5,177,131円	
合計	12,266,700円	
		△7,008,431円
支出の部 (主な項目のみ)		
人件費	2,533,750円	
		△2,166,270円
消耗品費	314,040円	△305,960円
光熱水費	1,449,662円	
		△1,890,338円
修繕費	115,950円	△374,050円
委託手数料	1,131,020円	
		△1,174,980円
備品購入費	503,001円	△676,999円
管理費合計	4,044,368円	
		△5,169,632円
報償費	250,000円	△350,000円
印刷製本費	54,862円	△64,138円
事業費	493,137円	△856,863円
運営費合計	875,489円	
		△1,377,511円
合計	7,453,587円	
繰越金	4,813,113円	
引き続き、議長は出席者に質問を求めた。 出席者から特に質問はなく、報告はすべて了承された。		
4. 平成24年度自治連合会会計中間報告について		
松村事務局次長から、平成24年度自治連合会会計の中間報告が別添え資料に基づき、概ね次のように報告があった。		
収入の部		
会費	240,000円 (10000円 X 24)	
雑収入	29円	

5. 地域代表者会議の報告	繰越金 408,297円
	合計 648,326円
	支出の部
	会議費 97,872円(桔梗同友会と懇親会)
	ブロック意見交換会費用 10,000円
	慶弔費 20,000円(見舞金)
	合計 127,872円
	となっている。従って9月末現在の残高は520,454円となっている旨、報告があった。
	Q. 今後の支出予定は具体的にあるのか。残高が多いと思うが。
	A. ブロックの意見交換会を活発に開催していただき、有効活用できるようにしていきたいと考えている。皆さん意見交換会への参加協力をよろしく願います。
南3番町区の佐田区長から、先日緊急入院をして手術を受けた際、連合会から見舞い金を送ったことに対してお礼の挨拶があった。	
引き続き連合会名義の定期預金の明細の報告があり、9月末の残高が3,575,445円と報告があった。	
辻森代表幹事から、先日の台風接近時に消防団桔梗が丘班が警戒出動をしたので、お礼の粗品を贈呈した。又前回、依頼があった消防団員確保の協力もよろしく願います。消防団では当地区の民生委員にも協力依頼をしている旨を述べた。	
引き続き、10月16日(火)に開催された地域代表者会議について次の4項目にわたり報告があった。	
1) 救急医療情報キットによる安心ネットワーク事業(案)の概要について	
名張市社会福祉協議会では、「救急時や災害時等での迅速かつ的確な対応につながる救急医療情報キットによる安心を提供することをはじめ、地域内での定期的な見守りや交流活動を促進し、支援を必要とする人が安心してその地域で暮らしていくための見守り支援ネットワークの構築並びに活性化を目的とする」事業の概要説明があった。詳細は資料を参照されたい。	
裏面にこの事業の主体となる「救急医療情報キット」のイメージが記載されている。	

桔梗が丘地域全体としての取り組み方・運用活用について、昨年度から「要支援者登録シート」の作成等を始めているが、協議会全体としての取り組みには限度もあるが、今後さらに検討を進めていく。各自治会（区）に於いても取り組み方を継続して検討していただきたい旨を述べた。

2) 名張市総合計画「理想郷プラン」地域別計画の策定について

名張市内15地域の地域ビジョンが策定された。その全体資料は事務局に備えてあるのでご希望の方はご覧いただきたい旨を述べた。

又名張市では、各地域の「地域ビジョン」にあるまちづくりの方向性等、地域の思いを最大限尊重、反映し全庁的な調整の上、平成24年度末を目途に「地域別計画」を策定すると説明があった旨を述べた。

「詳細は配布した報告書を参照されたい」と述べた。

3) 健康福祉部業務に関する周知のお願い

健康福祉部業務に関して、次の2事業について説明会(出前講座)を開催したいと協力依頼があった。その目的は、地域医療の現状や、認知症について理解してもらうためです。

① 名張市地域医療について

② 認知症について

いずれの講座も一回1時間程度で、出前講座として高齢者学級や集会など、住民の方が集まる機会に組み込んでもらいたいと依頼があったので、各自ご協力いただきたい旨を述べた。

4) 平成25年度環境保全促進助成事業について

(財)自治総合センターでは、全国モーターボート競争施行者協議会からの拠出金を財源とした「平成25年度環境保全促進助成事業」の募集をしている旨、地域経営室から説明があった。

昨年度はこの助成金制度から、協議会快適環境部会が50万円の助成を受け、緑のカーテン運動を主体とした事業を実施した。

応募を希望される地区は、資料及び実施要項を参考にして、それぞれ対応していただきたい。窓口は地域経営室の岩田氏になっている旨を述べた。

6. その他

辻森代表幹事から、「名張ライオンズクラブでは、東山ふれあ

いの森を整備する作業のボランティアを募っている。桔梗が丘に隣接した森林でもあるので協力したいので、作業ボランティア、地区回覧等の協力をお願いしたい」と述べた。

「三重県では森の緑を守るための新しい税を検討されているとの説明がされた」と述べた。

「来年度、恒例の地域代表者会議の研修会が予定されている。詳細は後日案内する」

「来年早々にコミュニティビジネスの研修会が予定されている。こちらも詳細は後日連絡する」と述べた。

大垣協議会副会長から、「11月10日(土)の大阪への研修に参加いただける方はお申し出でいただきたい」と述べた。

(北森区長から参加申し出があった。)

<今後の会合の予定>


- ① 10月21日(日) 19時「ハザードマップ説明会」
- ② 11月3日(土) 13時30分「2高校統合問題説明会」

以上で議事は終了した。


議長

辻森保彦 

議事録署名人

猪原佐平 

議事録署名人

佐田勝彦 

次回開催予定 平成24年11月17日(土) 19時30分
桔梗が丘公民館 大会議室